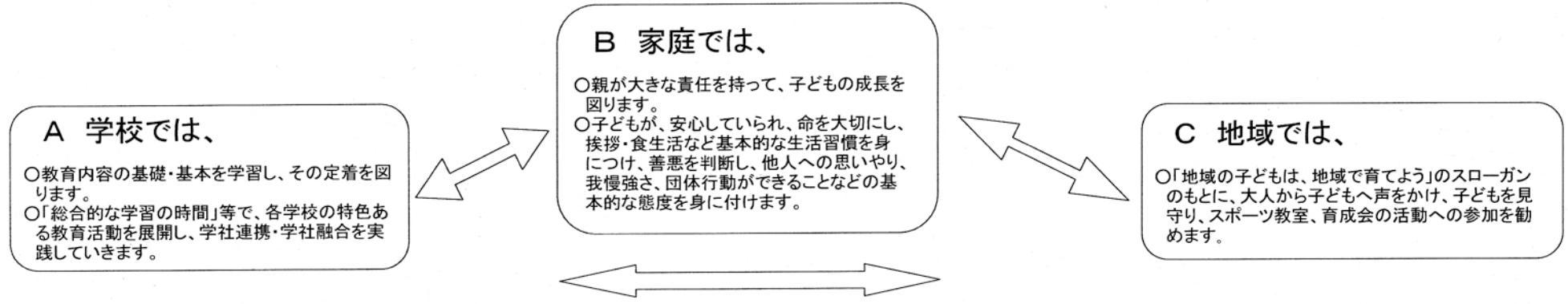


学校・家庭・地域が連携し、

子どもに基礎・基本を身につけ、自ら学び考える力など「生きる力」を育むために、

4つのめあて「あいさつをしよう」「本を読もう」「汗を流そう」「テレビのスイッチを切ろう」を定めました。

東御市教育委員会では、今、子どもたちを「心豊かに、たくましく、生き生き」と育てることが切実な課題であると考え、4つのめあてを共通の願いとして定めました。学校・家庭・地域が連携し、全市で取り組んでいただくよう推進していきます。



(1) あいさつをしよう。

挨拶は、人と人の心を結ぶ「きずな」であり、「生きる力」の基礎・基本です。

(2) 本を読もう。

子どものときから本に親しむことは、心を豊かにし、考える力を育てます。

(3) 汗を流そう。

汗を流し、体験することは、日々の生活に充実感を与え、自信を持たせ、たくましさを育てます。

(4) テレビのスイッチを切ろう。

テレビやゲームの時間を短くできると、子どもの生活にゆとりが生まれ、親子のふれあう時間、読書する時間、友達と遊ぶ時間が増加します。

《実践例》

<p>A 学校では</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 友だちや先生方に、相手の顔を見て、明るく、大きな声で挨拶をします。 ○ 「挨拶運動」をもちあげます。 ○ 気持ちの良い返事をします。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 調べ学習に、図書館を活用します。 ○ 読書の時間をとります。 ○ 読み聞かせ活動を充実させ、「親子文庫」との連携を深めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 日常の学習や清掃活動など最後までやりぬく力をつけます。 ○ 休み時間には、良く遊び、運動をします。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもたちにTV・ゲーム・インターネット・携帯電話の見方・扱い方・注意点を指導します。 ○ PTAや懇談会でTVや携帯電話について学習します。 ○ 子どもの「家庭での時間の使い方」を指導します。
<p>B 家庭では</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家族みんなで「おはよう」、「おやすみ」、「ありがとう」と声をかけ合います。 ○ お互いに気持ちの良い返事をします。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもにたくさん本を読み聞かせます。 ○ 親子で読書の習慣をつけます。 ○ 年令に応じたふさわしい本を選びます。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家庭の手伝いをさせ家族の役割を分担させます ○ 親子で一緒に遊び、スポーツをします。 ○ 親子で一緒に花を育てたり、ゴミ拾いボランティアなどをしたりします。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 食事の時にはTVを消して親子のふれあいを深めます。 ○ TVやゲームの時間について、家族で話し合います。 ○ 「携帯電話・インターネットの扱い方」、「家庭での時間の使い方」について、子どもと話し合います。
<p>C 地域では</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 大人から子どもに声をかけます。 ○ 子どもからの挨拶に、気持ちの良い返事をします ○ 地域の子どものと知り合いになる機会を作ります 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 土・日や長期休みには図書館を活用します ○ 図書館では読み聞かせ活動や本の紹介などをしたり、読書相談に応じたりします。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 育成会で地域の行事を計画し、子どもの参加を勧めます。 ○ スポーツ教室やスポーツ少年団への参加を勧め、子どものスポーツ体験を充実させます。 ○ 公園や遊び場等の美化運動をします。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 育成会や市民会議等で、テレビ・ゲーム・インターネット・携帯電話について使用上の留意点を話し合ったり、講演会を開催したりして、学習を深めます。